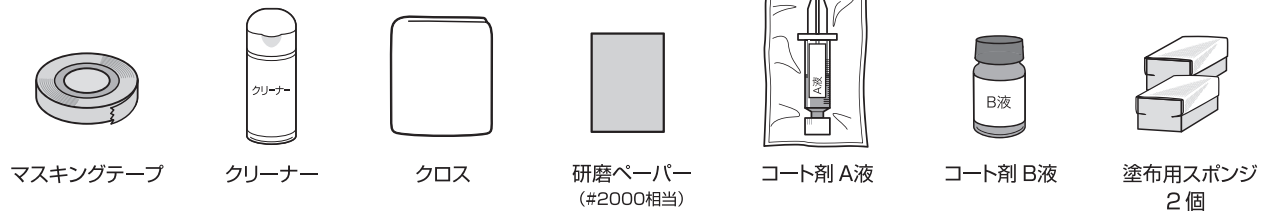


ご使用前に必ずお読みください

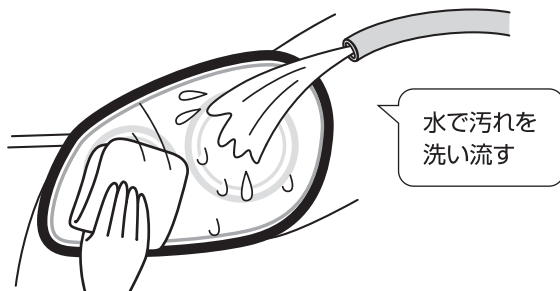
1. ムラの原因になるため、必ず **1** ～ **3** の工程を行ってください。
2. ムラや白化を防止するため、**6** ～ **9** の工程について次の点にご注意ください。
 - (1) 混合液は過剰に塗布せず、規定量を均一に塗布してください。
 - (2) 気温5℃以下では施工しないでください。
 - (3) 風に当たらない場所(屋内等)で施工してください。
 - (4) 乾燥注意報が出るような湿度が低い時や、気温が5～10℃の場合は、あらかじめヘッドライト表面及び液剤を15～30℃に温めてから施工してください。
 - (5) 熱風や冷風を当てて乾燥させないでください。
3. ほこりが多い場所、炎天下、雨が降る場所及びヘッドライトが熱い状態では使用しないでください。
4. ヘッドライトウォッシャー、ヘッドライトワイパーがある車両には使用しないでください。
5. パッケージ裏面の使用上の注意を必ずお読みください。

セット内容



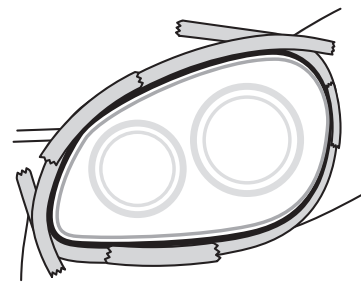
1 洗浄

ヘッドライトの汚れ・ほこりをきれいに洗い流し、タオル等で拭き取ってください。



2 マスキング

研磨時ボディへの傷つき防止のためマスクングテープをヘッドライトの外周に貼ってください。



3 研磨

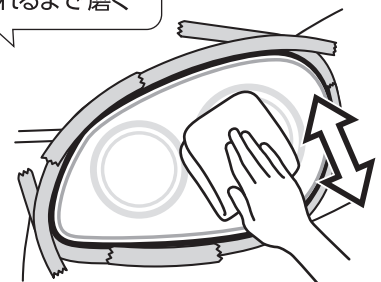
- (1) クリーナーのボトルはキャップを閉めた状態で液の音がするようになるまでよく振ってください。
- (2) 付属のクロスに液をとり、やや力を入れながら磨いてください。

※ヘッドライトは白く曇った状態になりますが、コート剤の塗布(7～8)の作業によりきれいで透明な状態になります。
 ※黄ばみ除去具合を確認するために、クロスで拭き上げながら作業を行ってください。

● クリーナーで、黄ばみやくすみ十分に落ちない場合

ヘッドライトを水で濡らしながら、研磨ペーパーで全体が白くなるまで磨いてください。その後 水洗いし、タオルで水分を拭き取ってから、クリーナーで仕上げ磨きをしてください。

黄ばみがとれるまで磨く

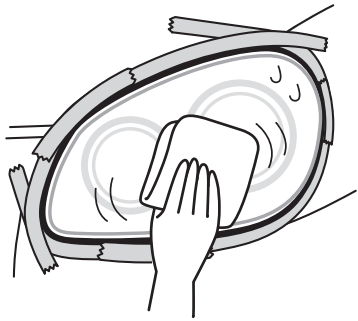


4 洗浄

ヘッドライトをきれいに水洗いし、研磨剤がついていないきれいなタオル等で水分を拭き取り、乾燥させてください。

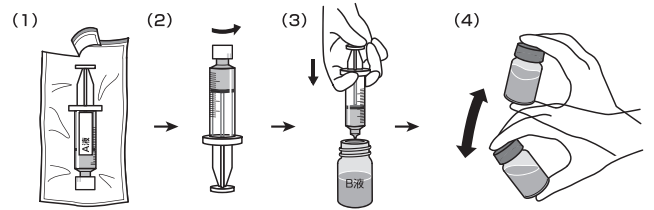
※黄ばみや磨きムラがある場合は再度 3 の工程を行ってください。

※ボディを傷める恐れがあるため、飛散した液は水で流してから拭き取ってください。



5 混合液の準備

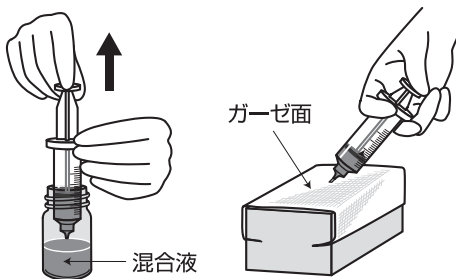
- (1) A液を袋から取り出します。
- (2) A液の注入器先端のキャップを回して外します。
※内部の液が飛び出さないよう注意してください。
- (3) B液の容器にA液を注入します。
※液がこぼれないようにゆっくりと入れてください。
※空になったA液の注入器は次の工程で使用します。
- (4) B液の容器に蓋をして5回以上振り混合液をつくります。
※混合液は6時間以内に使用してください。



6 塗布の準備

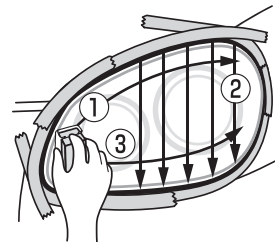
混合液を空になった注入器に2mLとり、塗布用スポンジのガーゼ面に液を浸み込ませてください。

※左右のヘッドライトにそれぞれ1個の塗布用スポンジを使用します。



7 塗布

塗布用スポンジを軽く持ち、液が垂れないようにヘッドライト上部から全体にムラなく均一に塗ります。
(目安時間 40~60秒)



塗り方

- ① 上端を塗る
- ② 上から下へ塗る
- ③ 下端を塗る

※塗りスジの修正は目安時間内に行ってください。
※泡が発生した場合は塗布用スポンジでヘッドライトの外に押し出してください。
※気温が高い場合は乾燥が早くなるためすばやく作業をしてください。
※ヘッドライト以外に液が付着した場合には、直ちに硬くしぼった濡れタオルで拭き取ってください。

8 重ね塗り

約3分間乾燥させた後、6 ~ 7 をもう一度繰り返します。

(気温10℃以下では約10分間乾燥させてください。)

※小さなヘッドライト(約20×20cm以下)の重ね塗りは混合液を1.5mLに減らしてください。

※2回以上重ね塗りはしないでください。



9 乾燥

- (1) 塗布後30分以上、自然乾燥させてください。
- (2) マスキングテープを剥がして完成です。

※完全硬化させるため、施工後1週間は洗車を控えてください。
硬化前に洗車をする、正常に成膜されない恐れがあります。

